

一般社団法人朝霞地区薬剤師会

あさやくだより

第20号

(一社)朝霞地区薬剤師会

発行人:広報委員長 清水 勝子
〒351-0021朝霞市西弁財1-10-21-312号
TEL:048-483-4125 FAX:048-483-4126
asaka-ph@asakaph.or.jp

第9回定時社員総会報告

令和5年6月17日、第9回一般社団法人朝霞地区薬剤師会定時社員総会を朝霞スマイルホテル会議室で開催し、第1号から第5号まですべての議案が承認されました。



名誉理事 松永 仁先生におかれましては、令和5年7月29日に急逝されました。(享年78歳) 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
総会にご出席くださった松永 仁先生(前列左から3人目)

その後の臨時理事会において、代表理事・会長に大八木実、副会長に、細川玄機、須田友子、斎藤武志、内野裕嗣が就任しました。2年間よろしくお願いいたします。

代表理事・会長	大八木 実	あおぞら薬局
理事・副会長	細川 玄機	三原薬局
理事・副会長	斎藤 武志	あおい調剤薬局株式会社
理事・副会長	須田 友子	須田薬局本店
理事・副会長	内野 裕嗣	さつき薬局
常務理事	清水 勝子	新倉健康薬局
理事・会計	梶谷 祥三	滝島薬局 石神店
理事	江口 武幸	アトム薬局
理事	関 昌之	ウイン調剤けやき薬局
理事	中村 明子	アサヒ堂薬局
理事	服部 秀俊	ナツメ薬局
理事	畑中 典子	株式会社かくの木
理事	渡邊 美知子	あさか台わたなべ薬局
監事	喜納 美枝	株式会社かくの木
監事	村越 達子	朝霞支部会員

会長職を辞して：畑中 典子

松永会長のもとで一般社団法人朝霞地区薬剤師会を立ち上げ、その1年後の平成28年6月に会長職を拝命しました、あつという間の7年でした。初の女性会長ということもあり、緊張するシーンも多かったのですが、県朝霞地区支部長の清水勝子理事、埼玉県女性薬剤師会会長の渡邊美知子理事など、強い味方が助けてくださいました。また、その間に「朝霞地区ポリファーマシー事業」や「コロナワクチン接種支援事業」など、めぐり合わせもあったと思いますが、大きな事業を行うことになりました。これらの事業は、行政や他団体と協力して行うものでしたので、事務量も多く大変な側面もありましたが、一般社団法人化が有効に働き、事務局もしっかり位置づいて、積極的に稼働したことで何とか乗り切り大きな成果も得られました。もちろん、会員の皆様の協力なしではできなかった事業であり、医師会、歯科医師会との有効な連携力があってこそでした。今後は大八木会長体制のもと、新たな事業展開を楽しみにしています。

最後に、会員のメリットは何？とよく聞かれました。私は、会費は自身の薬剤師職能への投資だと考えています。薬剤師会や政治連盟は、現状の日本では職能の価値を維持するために絶対に必要なものです。長く関わってきた今だからこそ言える気がします。 **理事 株式会社かくの木**

新会長挨拶：大八木 実

新会長を拝命した大八木実です。監事を含め15名となった新たな体制の長として、これまで続けてきた組織の業務が途切れることなくスムーズに機能することを念頭に運営にあたっていきたく考えています。

朝霞地区薬剤師会は、朝霞市、新座市、志木市、和光市4市の薬剤師で構成されており、平成6年に発足しました。一般社団法人化された後も、松永仁会長、畑中典子会長はじめ、役員、会員が一丸となって会を育て支え続けてきました。

「おくすり手帳」制作や「ポリファーマシー」などの事業も積極的に実施し、その度ごとに、医師会や歯科医師会、そして4市の行政や保健所などとの連携を深めてきました。この連携こそが「患者にとっての安心・安全な医療体制」に繋がります。

令和5年1月1日現在の埼玉県統計課のデータによると、65歳以上の老年人口は新座市42677人、朝霞市28134人、和光市15181人、志木市18915人がいる中で、持病のある入院患者が退院後も同じ医療が受けられるよう医療と介護の連携を進めていく必要があります、その架け橋として薬剤師が関わられるよう、薬剤師会は全力で取り組んでいきます。また、若い薬剤師が働きたいという魅力ある地域作りや薬剤師の人材育成も継続し、「顔の見える繋がりのある薬剤師」を合い言葉に地域に根ざした地区薬剤師会を目指します。皆様方には、今後も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

代表理事 あおぞら薬局

新理事挨拶

齋藤 武志 (あおい調剤薬局株式会社)



志木支部長 実務実習委員会委員長

災害対策委員会委員

このたび志木支部長・実務実習委員会委員長となりました齋藤武志です。この朝霞地区で仕事をして13年となります。それよりもさらに10年ほど前に朝霞地区薬剤師会主催で堀美智子先生の勉強会シリーズに実は参加させていただいていました。(初めてカミングアウトします。)今思うと、その時から朝霞地区薬剤師会とご縁があったのかなと勝手に思っています。これからは薬局との橋渡しの一助となるように努めて参ります。宜しくお願い致します。



中村 明子 (アサヒ堂薬局)

研修委員会副委員長・学校薬剤師委員会委員

新座市にありますアサヒ堂薬局の中村です。

日々、かかりつけ薬剤師、学校薬剤師の活動、市民フォーラムや健康まつりなど地域の皆さまの健康づくりのお手伝いをしてまいりました。また、研修委員会では研修会の企画・開催などを研修委員の皆さんと協力し楽しく活動させて頂いております。昨年はオブザーバーとして理事会を傍聴、勉強させていただきました。歴代の会長や先生方から習い学んだ事を会員の皆様へそして次世代へ繋げる役割ができたと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



服部 秀俊 (ナツメ薬局)

地域連携委員会委員長

新座市にありますナツメ薬局の服部と申します。

昨年度の理事会にオブザーバーとして参加させていただき、それを糧に今年度より理事を務めさせていただくことになりました。同時に、地域連携委員会の委員長も務めさせていただくことになり、薬局薬剤師のみでなく病院薬剤師や多職種との連携を強化することで、より良いものにしていきたいと思っています。

朝霞地区薬剤師会への貢献ならびに薬剤師の地位向上を含め、日々精進していきますので宜しくお願いします。

青年部 活動報告



5月24日に「薬剤師のための症例共有会」をZOOMで開催し、4名の薬剤師と薬学生1名が血液検査データに基づく薬剤へのアプローチを議論、6月25日には和光市勤労青少年ホームで「次世代デジタルスポーツ体験会」を実施し、6名が参加しました。6月28日には「専門職向け最新AI ChatGPT活用」のZOOMセミナーで、青年部員12名と学生3名を含む22名がAI技術を学びました。これらの活動は薬剤師と薬学生が共に学び、交流する機会となり、参加者からの反響もとても良かったです。これからも青年部は薬剤師としての成長を目指す場として活動を続けます。

理事・青年部部长 江口 武幸・アトム薬局



江口 武幸 (アトム薬局)



災害対策委員会委員・青年部部长

新理事、江口武幸と申します。和光市新倉のアトム薬局を運営しており、小児科近くで子供たちの健康をサポートしております。通学路にも位置し、元気な子供たちのあいさつが日々の励みです。私も2人の子を育てる父として、仕事と育児の両立に挑んでいます。

新理事として、地区の薬剤師会の発展と地域への貢献をしていきたいと思ひます。未熟者ではありますが、全力で頑張りますので、皆様のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局)

研修委員会・広報委員会委員

この度、理事に選任されましたウイン調剤けやき薬局の関昌之です。研修委員会と広報委員会を担当させていただきます。研修委員会ではハイブリッド研修会等の実施を進め、より多くの先生方に参加して頂ける研修を実施したいと考えております。また広報委員会では先生方の活動を通して、より多くの会員を獲得出来る地区薬剤師会を目指したいと思ひます。個人ではスポーツファーマシストとして13年目を迎え、オリンピック強化指定選手、実業団マラソン選手、国体選手等のサポートをさせて頂いております。どうぞよろしくお願ひ致します。

令和5年度第1回・第2回研修会報告

6月15日、7月13日に研修会を開催しました。

第1回は、「こども達のための薬剤師になろう」をテーマに、小高賢一先生がご講演、小児のお薬を取り扱う上でのポイントが大変分かりやすく、アドヒアランス向上のため服用する本人に説明する重要性がしっかりと理解できました。

第2回は久しぶりの集合研修で、山崎浩司先生に「腰椎変性疾患一治療の実際」、尼子雅敏先生に「神経障害性疼痛の薬物治療について」をご講演いただきました。手術前後の患者様の状態変化を実際の症例をもとにお話され、薬剤師が患者様へ積極的に関わることで治療効果をより良く出来ることを気付かせてくれる内容でした。

今後も皆様の役に立つ研修を企画・開催していきます。

研修委員 平田修士・フラワー薬局朝霞店

第1回研修会参加者の感想 (アンケートから抜粋)

- ・小児の薬を扱う上でのポイントをととても分かりやすくご講義いただいた。初心を忘れず子供はもちろん家族にも優しい薬剤師であり続けたい。
- ・小児の処方せんが増えてきており、出来るだけ素早い調剤と的確な服薬指導の必要性を感じている。小児関連の学会参加も今後検討してみたい。
- ・保護者によってコンプライアンスに影響が出てしまうと感じていた。今後はこども本人への指導も必要と再確認できた。
- ・「薬剤師がこども達を守ろう」の言葉が刺さりました。

懇親会報告

7月15日19時より、和光市のパーティースペースで懇親会を開催しました。コロナ禍だったこともあり、3年ぶりの集まりには、役員を含め総勢36名の方にご出席いただき、内野、細川理事の司会のもと、賑やかに懇親会が始まりました。

役員や委員会の紹介も済ませ、美味しいお料理と楽しい会話で会場の雰囲気が和んできた中、ディズニーペアチケットなど豪華賞品が当たる抽選会で盛り上がりました。ペアチケットが当たった若い薬剤師さんは、これから急いで相手を探しますとのこと。素敵な出会いをお祈りしております。(笑)

最後は、大八木新会長から畑中前会長への花束贈呈。そして、全員で記念撮影をして大盛会のうちに終わることができました。

薬剤師同士の会話は尽きることなく弾み、とても有意義な時間を過ごせましたこと、お忙しい中お越しくくださった皆様に深

く感謝申し上げます。これからもこのような交流の場を大切に、朝霞地区薬剤師の絆を深めていきたいと思っております。

今年度は状況が許せば新年会も開催したいと考えております。皆様、その際はぜひご参加ください。



和光市健康フェア 報告



7月29日(土)、和光市保健センターで「健康フェア」が開催されました。今年は、わびあ夏まつり2023との合同開催で、猛暑の中、芝生広場のフリーマーケットも盛況でしたが、保健センターはクールオアシスがわりで経口補水液の配布も人気でした。地区薬剤師会は「薬の専門家に相談してみよう! 血流測定もしています!」コーナーを設け、実習生を含む薬剤師8名で参加、血流測定は60人以上の方に体験いただくなど、市民の皆様のお役に立てるとても有意義な1日となりました。

ご協力くださった薬剤師の皆様、本当にありがとうございました。



副会長・和光支部長 内野 裕嗣・さつき薬局

2023年度広報委員会メンバー紹介

- ・清水 勝子 (常務理事・新倉健康薬局) 委員長
- ・細川 玄機 (理事・三原薬局) 副委員長
- ・畑中 典子 (理事・かくの木)
- ・田代 健 (地球堂薬局)
- ・関 昌之 (理事・ウイン調剤けやき薬局)
- ・磯村 和美 (かくの木菅沢薬局)
- ・内野 裕嗣 (理事・和光支部長・さつき薬局)
- ・金子修治 (ミドリの薬局)

2023年6月、酒井委員から引き継ぎました。

新委員
金子さん
ご挨拶



ミドリの薬局の金子修治と申します。「鶴舞うかたちの群馬県」でお馴染みの群馬県前橋市出身、3人姉妹の父親です。自宅のある川越の奥地、鶴ヶ島市から毎日1時間かけて、愛しの朝霞市に通勤しています。私のような、今まで薬剤師会の活動などにあまり関わりがなかった方々にも、「薬剤師会ってこんなことやってるんだ」とか「あれ? 楽しそうだな。ちょっと参加してみようかな?」とか、薬剤師会を知ってもらえたり、興味を持ってもらえるような情報を発信できればと思っています。よろしくお祈りします。

マザーツリー 森に隠された「知性」をめぐる冒険

スザンヌ・シマード (著) 三木 直子 (訳) ダイヤモンド社



植物は虫にかじられると揮発性の分子を放出して周囲に防御を促したりしますが、さらに地中でカビの菌糸を通じてコミュニケーションをとっていること、ある程度は栄養もシェアして助け合っていることなども最近になって知られてきました。著者はそのような発見のパイオニアです。TEDのプレゼンテーションをwebで見られるので、よかったらチェックしてみてください。人間を含む動物の大腸は、植物の根と周りの土と同じように細菌や真菌のネットワークの場でもあり、上と下、表と裏、が逆になっただけで多くの共通点を持っています。

広報委員 田代 健・地球堂薬局

おすすめの本

「史上最悪の介護保険改定?!」

上野 千鶴子、樋口 恵子 (編) 岩波ブックレット



2024年度に医療と介護の同時改定があり、社会保障費削減の名の下で厳しいやり取りが続いている。でも、介護の現場はもう待たなしの大変な状況がある。介護職の低賃金、特にヘルパーのなり手がいない。ある意味、老々介護の状況である。国は外国人労働者やロボットに頼る方向を真剣に考えている。介護保険に2割負担が導入されたら年金では払えない人が続出する。当然、施設入所は無理。そんなのダメ！とネット集会で声を上げた医療と介護従事者の発言記録です。67ページに私も薬剤師の在宅についてちょっとだけ書きました。

理事・広報委員 畑中 典子・株式会社かくの木



追悼 小暮眞一郎先生

長く広報委員を務めていただいていた朝霞支部個人会員の小暮眞一郎先生が2023年6月2日にご永眠されました。

2021年8月発行の「あさやくだより13号」にお寄せいただいた薬剤師会で協力していたワクチン接種会場での連携についての軽妙な語り口のコラムに始まり、今年4月発行の19号での闘病中の小さな気づかいの話まで、人生経験豊富な先生らしい珠玉の言葉をたくさん残していただきました。先生は教育者としての人生ののち、薬局薬剤師として勤務されました。そのご経験から「寄り添う」薬剤師のあるべき姿をしっかりと示してくださったと思います。

私の一番好きな17号のコラム、コロコロ転がってしまうあのカプセル剤を切りのお猪口に入れてスワロフスキーのワイングラスの水で飲むおしゃれな姿を思いうかべながら、小暮先生のご冥福をお祈りいたします。合掌

常務理事・広報委員長 清水 勝子

俳句を楽しむ



松永 仁淡 (名誉理事) 松永 仁 (松栄堂薬局)

図書館で手に取る新刊若葉風

夏めくや店の中にも風の道

縁側に吊す風鈴風を待つ

再会の幼なじみと缶ビール

俳句をご担当くださっていた松永 仁先生におかれましては、令和5年7月29日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

生活様式が色々と変わる中、朝霞地区薬剤師会も変わりました。新たな体制で臨む薬剤師会をどうか温かく見守ってください。

コロナも2類から5類に移行して新たな生活が始まっているかと思います。マスクを外す時間が少しずつ増え、顔の見える生活になってきました。今までマスクで隠していた部分が見えるようになったことで気になりはじめたのか、皮膚科でニキビの治療に受診する方が増えた様に、また歯科を受診する方も増えた様に感じます。今まで、マスク越しに会話してきた時は気にしていなかった口臭も気になる機会が増えたせい、ドラッグストアでも口腔ケアの商品が目立つように感じました。

私もこれからマスク無しの会話が多くなる事も踏まえて、口臭には気を付けようと思います。ランチタイムのメニューも見直さなければなりませんね。

理事・広報委員 関 昌之・ウイン調剤けやき薬局



青年部員募集中！ 入会金・年会費無料です。 入会案内はこちら→



募集中



(一社) 朝霞地区薬剤師会 朝霞市西弁財1-10-21-312号 TEL: 048-483-4125 FAX: 048-483-4126 ホームページ →



E-mail asaka-ph@asakaph.or.jp